

農学委員会・食料科学委員会合同分科会の設置について

分科会等名：IUNS 分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	農学委員会 ○食料科学委員会
2	委員の構成	5名以内の会員及び10名以内の連携会員
3	設置目的	IUNS(International Union of Nutritional Sciences : 国際栄養学連合) は約 80 ヶ国が加盟する学術団体で、国際的な栄養科学研究とその応用の推進、4年に1度開催される国際栄養学会議 ICN をはじめとする国際会議の計画、出版活動さらには栄養学に関する情報支援を行なうことを目標に活動を進めている。IUNS 分科会は IUNS の日本組織として設置されている。
4	審議事項	国際栄養科学連合 (IUNS) への対応に関すること
5	設置期間	常設
6	備考	※窓口委員会の変更 IUNS への対応は19期までは第6部(農学)の栄養・食糧科学研連が担当していたので、20期以降の改革の中でも農学委員会所属の国際分科会として活動してきた。しかし、栄養科学は食料や食品に基盤をおく学問分野であり、食料科学委員会に所属する方が活動しやすい面があると考えられるため、IUNS 分科会の主たる委員会を食料科学委員会に変更する。